

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
病院			一般病床	床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
			精神病床	床
			感染症病床	床
			結核病床	床
診療所	歯科コーラルクリニック	岐阜県瑞穂市本田749番地	一般病床	床
			療養病床	床
			[医療保険	床]
			[介護保険	床]
介護老人 保健施設			入所定員	名
			通所定員	名

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年11月18日 令和2年度決算の決定

様式 26-3

法人名 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1
 所在地 医療法人 Epic

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

財 産 目 録
 (令和 4 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資	産	額	179,441 千円
2. 負	債	額	107,518 千円
3. 純	資 産	額	71,923 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	164,916
B 固 定 資 産	14,525
C 資 産 合 計 (A + B)	179,441
D 負 債 合 計	107,518
E 純 資 産 (C - D)	71,923

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-4 (旧法：診療所を開設する医療法人)

法人名 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1
所在地 医療法人 Epic

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和 4 年 9 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	164,916	I 流 動 負 債	7,518
II 固 定 資 産	14,525	II 固 定 負 債	100,000
1 有 形 固 定 資 産	7,947	負 債 合 計	107,518
2 無 形 固 定 資 産		純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	6,578	科 目	金 額
		I 資 本 金	17,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	54,923
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	71,923
資 産 合 計	179,441	負 債 ・ 純 資 産 合 計	179,441

様式 2 6 - 2 - 2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1
所在地 医療法人 Epic

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

損 益 計 算 書
(自 令和 3 年 1 0 月 1 日 至 令和 4 年 9 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	115,296
2 事業費用	93,167
本来業務事業利益	22,129
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	22,129
II 事業外収益	1,843
III 事業外費用	839
経常利益	23,133
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	23,133
法人税等	5,158
当期純利益	17,975

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 E p i c

理事長 仲宗根 歩 殿

私は、医療法人E p i cの令和1年会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年11月24日

医療法人 E p i c

監事 岡田 直己 印